

問題解決型チャレンジプログラム 受入先テーマ一覧

01
★★★

金融の未来を考えよう

～新しい金融は、どんな課題を解決しようとしているのか？～

株式会社
インタートレード



デジタル技術の進化により、金融は「お金を扱う仕組み」から、人や社会の行動や意思決定を支える基盤へと変化しています。キャッシュレス化や暗号資産の普及が進む中で、新しい金融がどのような課題を解決しようとしているのかを、改めて問い直す必要があります。本プログラムでは、学生自身の違和感や関心を出発点に、新しい金融が解決しようとしている課題を考え、未来の金融のあり方を主体的に探っていきます。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 8名
- ② インタートレード本社
- ③ 半蔵門線 水天宮前駅 徒歩8分
- ④ 金融やITの専門知識は必要ありません。大切なのは、興味や関心を持ち、自ら問いを立てて考える姿勢です。受け身ではなく、主体的に学びたい方の参加を歓迎します。

02
★★★

第16回 たま音楽祭の企画・運営

～多摩区民手作りの音楽祭を盛り上げよう！～

多摩区役所



たま音楽祭は、多摩区内やその近郊で音楽活動を行っているミュージシャンや団体に、日頃の成果を発表する場を提供するとともに、音楽で多摩区を盛り上げようという、区民による手づくりの音楽祭で、今年で16回目となります。「より多くのお客さま（特に若い世代）に来場いただくには？」、「効果的なPR方法は？」など大学生ならではの視点とアイデアをお願いします。地域の方と一緒に、実行委員として音楽祭の企画・広報・運営に携わっていただきます。令和9年1月16日（土）開催予定です。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 8名
- ② 川崎市多摩区役所
- ③ 小田急線 向ヶ丘遊園駅 徒歩5分
- ④ 地域イベントに関心があり、音楽や地域活動を通じてたま音楽祭の魅力発信に取り組みたい学生。チーム内でコミュニケーションを取りながら、協力して企画・運営に関わる学生。

03
★★★

お箸でつなぐ、循環の未来

～「廃棄物」から「資源」への再定義～

チョップバリュー
マニファクチュアリング
ジャパン株式会社



ChopValueは、使用済み割り箸を再生利用して高品質な家具や建材を製造する循環型ビジネスを展開するグローバル企業です。独自の「マイクロファクトリー」システムにより、地域で回収した割り箸を地域で製品化する地産地消モデルを確立。2025年1月時点で、世界各地に13以上のマイクロファクトリーを展開し、2億本以上の割り箸をアップサイクル、980万kgのCO2排出を抑制。日本では2024年に川崎市に初のマイクロファクトリーを開設。年間約2,500万本の割り箸を処理可能で、地域の雇用創出にも貢献。製品は欧州の厳格な品質基準を満たし、高密度で耐久性に優れた特許取得素材を使用。レストランから無料で割り箸を回収し、環境負荷を最小限に抑えた製造工程で、サステナブルな製品を生み出し、循環型社会の実現に貢献したいと考えています。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 8名
- ② チョップバリュージャパン事務所またはオンライン
- ③ 南武線 武蔵新城駅 徒歩13分
- ④ フレッシュな視点や主体的な取り組みを歓迎します。特に、チーム内外で積極的に意見交換しながら協力してプロジェクトを進め、コミュニケーションを大切にできる学生を期待しています。

04
★★★

鎌倉・腰越で「本当に儲かる店をつくる」学生プロジェクト

腰越未来共創組合



鎌倉・腰越で「本当に儲かる店」を学生がつくる。観光地でありながらシャッターが増え、新規出店が続かず、「もったいない立地」が眠る町・腰越。このプロジェクトでは、腰越の漁師から仕入れる魚や鎌倉野菜、店舗や不動産の実データを使い、「この町で本当に儲かる店」を学生チームで設計します。机上の空論ではなく、現地でヒアリングをしたり、実際の街とお金の動きを前提にしたマーケティングに挑戦し、あなたのアイデアで腰越の未来を動かしてみませんか。

※このプロジェクトでは、実際に開業可能なレベルの事業計画を作るところまでを目標とします。実際の出店や投資の判断は、プレゼン後に地域や事業者が行います。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 4名
- ② 鎌倉市腰越3-22-6
- ③ 江ノ島電鉄 腰越駅
- ④ 人とのお話を楽しんでできる学生（コミュニケーション能力）。素直で、意欲的、成長志向がある学生。ビジネス、起業、まちづくりに興味がある学生。

表記の説明

①募集人数 ②主な打合せ・活動場所 ③主な打合せ・活動場所の最寄り駅 ④参加を歓迎する学生像
各テーマの番号下の★の数=問題・課題の難易度(チャレンジ度)

05 ★★★

観光を若者からアップデートするには 「Youth Kankou Leadership Platform」

一般社団法人 観光クロスオーバー協会



観光と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。観光は地域活性化の切り札であり、人と人をつなぐ重要な産業です。一方で、生産性や賃金水準の低さ、人手不足、DXの遅れといった課題も抱えています。本プログラムでは、若者の視点で観光を学び、実践する仕組みを構築します。前半は大型イベントで発信し、後半は自ら観光をアップデートする企画を立案・実行。若者の力で観光や地域を盛り上げていきましょう。

■社会・地域問題(課題)解決型■

- ① 8名
- ② 専修大学神田キャンパス
- ③ 半蔵門線 神保町駅 徒歩3分
- ④ 地域を本気で盛り上げたい人。最後まであきらめずに挑戦できる人。やりきる覚悟を持つ人。0→1に取り組みたい人。本気で取り組みたい人。

06 ★★★

U-makeの活用で地域活性化を目指す！ ～製造業×コワーキングスペースの新事業～

三和電気株式会社



三和電気は、ものづくり企業でありながら、新たに2022年よりコワーキングスペース事業を開始しました。「U-make Workspace」は、「夢(U)を作る(make)場所でありたい」という想いを込めて立ち上げた、挑戦する人が集う場です。青物横丁駅から徒歩1分という立地を活かし、完全無人運営という新しい形に取り組んでいます。一方で、想いや価値を十分に発信できておらず、マーケティング・広報面に課題を抱え、利用者数の拡大に伸び悩んでいるのが現状です。本プログラムでは、学生ならではの柔軟な発想を活かし、U-make Workspaceの広報戦略やイベント企画、活用方法の提案に取り組んでいただきます。実際にスペースを活用しながら、「人が集まる場」の価値を一緒に考え、形にしてみませんか。

■社会・地域問題(課題)解決型■

- ① 8名
- ② 三和電気株式会社orオンライン
- ③ 大井町駅・青物横丁駅
- ④ チームと協力し意見を発信できることと、学生。他者の意見をまとめることができる学生。自ら積極的に行動ができる、心掛けている学生。最後までやり抜く力を身につけたい学生。

07 ★★★

岡本太郎のアートの世界をひらく！

川崎市岡本太郎美術館



川崎市岡本太郎美術館は、《太陽の塔》で知られる川崎出身の岡本太郎の個人美術館です。昨年は、オリジナルの太陽の塔を作るワークショップを開催し、子どもから大人まで好評でした。今年度は、改修工事のため展示室は休室ですが、館内で継続している彫刻の展示のPRとあわせて、大学生ならではの発想からワークショップやイベントを発案し、企画・広報・運営を行います。

■社会・地域問題(課題)解決型■

- ① 3名
- ② 川崎市岡本太郎美術館
- ③ 小田急線 向ヶ丘遊園駅
- ④ チームで協力しながらプロジェクトを進められる学生。

08 ★★★

住民が感じているゴミ散乱問題を解決しよう

武蔵小杉エリア プラットフォーム



武蔵小杉駅周辺のゴミ問題を解決しよう！毎日たくさんの方が行き交うコアパーク。そんな街の玄関口であるコアパークにはゴミ散乱問題と切り離せない現状があります。周辺企業の方たちで清掃活動などは行っていますがそれはやはり点でしかなく、解決には至っていません。そこで学生の皆様と新たな切り口でゴミ散乱問題を解決すべく私たちはプロジェクトに参加いたしました。捨てさせないコアパーク、綺麗なコアパークが理想の形です。そんな理想の姿を街の方たちへお届けしたいと切に願っております。私たちと一緒にこのプロジェクトを成功させましょう！

■社会・地域問題(課題)解決型■

- ① 8名
- ② 中原区役所別棟2階
- ③ 南武線・東横線 武蔵小杉駅 徒歩4分
- ④ 協調性もありつつ、主体性を持ち発言行動できる方。また、地域貢献・社会貢献などに日頃から興味を持っている方。

09
★★★

川崎市内で社会課題解決に取り組んでいるNPO、市民団体や町内会の活動支援

公益財団法人かわさき市民
しきん 川崎プロボノ部
事務局



川崎プロボノ部2026では、学生5名程度のチームで社会課題に取り組む川崎市内のNPOや町内会の課題解決に挑みます。内容はSNS活用等のデジタル支援や広報戦略など実践的なものになります。活動に際しては経験豊富な社会人が「伴走支援」として皆さんの活動を強力にバックアップします。学内では学習し難い、実社会での問題発見・解決力やチームで働く力を養えます。団体との様々なやりとりを通じて磨かれる「社会知性」は、将来どのような困難も主体的に乗り越え、自らの道を切り拓くための確かな武器になります。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 3～5名
- ② 団体の事務所、かわさき市民活動センター、オンライン
- ③ 南武線、小田急線沿線
- ④ 「地域を良くしたいという熱意」を持ち、「社会人と協力しながら、自分の持つデジタルスキルや日常の知識を役立てたい」と考えている学生を歓迎します。

10
★★★

シビックテックで社会課題解決に関わる広報・マーケティング

一般社団法人
シビックテックジャパン



シビックテックは、オープンデータやテクノロジーを使って社会課題解決に取り組む活動ですが、専門的で「自分には難しそう」と感じる人が多い分野です。本プロジェクトでは、自分自身もよく分からないという視点を大切に、同じように「知らない」「分からない」と感じている人に向けて、広報やイベントを通じて分かりやすく伝える活動を行います。テクノロジーやプログラミングなどの専門知識は不要で、初心者の方でも参加可能です。伝える工夫を重ねながら、社会とつながる実践的な経験を積むことができます。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 6名
- ② 基本はオンライン開催。必要に応じて対面で開催。
- ③ Google Meet/ 南武線 武蔵溝ノ口駅・田園都市線 溝の口駅
- ④ 社会課題や公共分野に関心があり、テクノロジーを通じた課題解決に興味のある学生。広報・マーケティング、企画づくりに関心があり、実践を通じて学びたい学生。

11
★★★

地域ブランドを未来につなぐ「佐野川茶」広報・マーケティング

一般社団法人
シビックテックジャパン



相模原市緑区・佐野川地区で育てられてきた特産茶「佐野川茶」は、香り豊かで甘みと旨みのある高品質なお茶です。しかし認知度は高くなく、生産農家の高齢化により、2026年3月には藤野茶業部が解散予定で生産者が1名となり、伝統の継承が大きな課題となっています。佐野川茶の認知向上を目的に、「お茶フェスタ」などのイベントでの広報・企画立案を行い、実際にイベント等を企画・実施します。地域ブランドを未来につなぐ実践的なマーケティングをしていただきます。

■社会・地域問題（課題）解決型■

- ① 6名
- ② 基本はオンライン開催。必要に応じて対面で開催。
- ③ Google Meet/ 南武線 武蔵溝ノ口駅・田園都市線 溝の口駅
- ④ 地域・農業・食文化に関心があり、地域資源を未来につなぐ活動に魅力を感じる方。マーケティングや広報、企画づくりに興味があり、実践を通じて学びたい方。

12
★★★

企業のファンを増やそう！
～企業の魅力をアピール 企画立案・実施～

株式会社
CREARIZE



スマートフォンの普及で、ITって身近になりました。そんなIT企業の仕事内容って？意外と知らないですね。ITに興味がある人達に、システム開発を行う当社の魅力をアピールしたいと考えています。学生や若い世代に認知してもらうためには、どんな情報を発信すれば良いだろうか？学生の目線でのアイデアを取り入れて、改善したいと思います。SNS（縦動画など）などを駆使して情報発信（認知度アップ）一緒に考えましょう。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 5名
- ② 基本オンライン。必要に応じてクレアライズ本社。
- ③ 山手線 御徒町駅 徒歩3分
- ④ 協力してプロジェクトを進められ、最後までやり抜く力を身につけたい学生。

13

★★★

「老舗和菓子店×神保町」

～400年の伝統を地域に繋ぐ、ファン層拡大と販わい創出プロジェクト～

株式会社社森八 東京店



森八は金沢で約400年の歴史を歩んできましたが、東京店（神保町）は四谷からの移転後、地域の皆様への認知向上が大きな課題となっています。本プログラムでは、単なる「店舗での販売」に留まらず、学生ならではの視点で神保町の街に飛び出し、地域コミュニティや他業種（例えば、書店・飲食店等）との連携も視野に入れた活性化策を企画・実行していただきます。「来店を待つ」姿勢から「自ら接点を作る」姿勢への変革を、学生の皆さんの行動力で店舗スタッフと共に実現し、次世代に愛される老舗のあり方を模索してください。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 8名
- ② 主にオンライン、他、東京店、専修大学神田キャンパス
- ③ 半蔵門線・都営新宿線・都営三田線 神保町駅 徒歩1分
- ④ 主体的な「行動力」がある方。「食文化」や「地域活性」に興味がある方。企画を形にする意欲がある方。

14

★★★

～多様性対応コミュニケーション：KIBI理論～
グッズの開発・企画・製作

株式会社KIBI

Concept

KIBIの間

やさしさが見える世界

人と人の“間”に生まれてくるもの、
心の動きや新しい気付きを体験できる“空間”

株式会社KIBIでは、「価値観や文化の異なる人と、自分らしさを活かしながら共生していくコミュニケーション能力の開発」に取り組んでいます。情緒的コミュニケーションを科学し、大学との共同研究による検定開発などを通じて、KIBI理論を深化させてきました。本プロジェクトでは、その理論を社会に届ける新規事業として、グッズの企画・開発から見本制作までを行います。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 5名
- ② 株式会社KIBIのオフィス内、専修大学神田校舎1号館
- ③ 日比谷線 仲御徒町駅 徒歩1分
JR 御徒町駅 徒歩5分 大江戸線 上野御徒町駅 徒歩5分
- ④ 真面目で素直、生意気で頑固、どちらでも対象。モノづくりに興味がある方、SNS・動画作成の知識がある方を歓迎します。

15

★★★

大学生だからこそできる、
学生目線の新卒採用マーケティング！

ソフトコミュニケーションズ株式会社



少子化が進む中、企業の新卒採用は年々難しさを増しています。大学生の価値観や嗜好を理解し、それに応じた採用マーケティングが求められる一方で、企業はまだ十分に学生のリアルを捉えきれていないのが現状です。その答えを知っているのは、大学生であるあなた自身！学生の視点だからこそ生み出せるアイデアで、企業の採用課題に革新をもたらすマーケティング戦略と一緒に研究し、提案してみませんか？未来の採用を共に変える挑戦に、ぜひあなたの力を貸してください！

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 4名
- ② ソフトコミュニケーションズ 本社またはオンライン
- ③ 丸の内線 新宿御苑前駅 徒歩1分
- ④ 広いテーマの中で試行錯誤を楽しみながら、考える→行動する→振り返るサイクルを積極的に回していける方。

16

★★★

きのこ類の消費拡大について
～美味しさの見える化の実現に向けて～

株式会社北研



日本のきのこ消費は、健康価値の高さに反して伸び悩んでいます。背景には、若年層にとって調理イメージが湧きにくく、「味の違い」や「選ぶ楽しさ」が伝わっていないことがあります。弊社や生産者である農家も、品質や技術力に自信があっても、それを消費者に伝える手段が不足しています。今後の鍵は、品種や栽培方法による風味・食感の違いを言語化・可視化する“美味しさの見える化”。大学生の視点で新しい伝え方を生み出すことが、消費拡大と産地の持続性につながります。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 5名
- ② 専修大学神田校舎
- ③ 総武線 水道橋駅 徒歩7分
- ④ 様々なことに好奇心と探求心をもって取り組み、自ら考え、行動できる学生。

17

★★☆

ファッションショー企画

～ファッションショーの企画からマーケティング、プロモーションまで～

株式会社YCグループ



当社はクライアント企業の「商品を売りたい」「来店を促進したい」「サービスを広めたい」といった課題に対し、オンライン・オフラインを横断したプロモーションを企画・提案しています。本プロジェクトでは、自社主催のファッションショーを題材に、ステージ企画・モデル集客・プロモーション設計・効果分析までを一貫して実施していただきます。実践を通じて、企画力・マーケティング思考・実行力を身につけるプログラムです。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 3～4名
- ② 弊社またはオンライン
- ③ 銀座線 外苑前駅 徒歩1分または千代田線 表参道駅 徒歩10分
- ④ 課題に粘り強く取り組む姿勢のある方、マーケティング、プロモーションに興味のある方。※アパレルデザインや最新ファッションの試着などの業務はありません。

18

★★☆

AI時代を生きる。「人を活かす」これからの働き方を創ろう！

株式会社パソナグループ



少子化問題が迫る！AI時代を生きる！「人を活かす」これからの働き方を創ろう！今、日本が抱える課題の一つに少子化があげられます。人材不足の問題とともにこれからのAI時代を生きるみなさんの働き方はどう変わっていくのでしょうか。パソナグループでは、近年ミドル・シニア層に向けたリカレント教育やDX人材育成プログラム等、新たな働き方につながる事業を社会に向けて提案して参りました。AI時代を乗り越えていく、人間ならではの能力（ホスピタリティ、マネジメント、クリエイティビティ）を活かしたこれからの未来社会に求められる人材を探って頂き、また新たな働き方につながる新規事業の提案をお願いします！～OB社員がサポートしてくれます♪～

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 8名
- ② パソナ本社（PASONA SQUARE）
- ③ 千代田線・半蔵門線 表参道駅 徒歩7分 銀座線 外苑前駅 徒歩6分
- ④ 何事も前向きに楽しめる方、チームで協力して進められる方、答えが決まっていない問いに対しても、粘り強く取り組める方、AIに強くなりたい方等。

19

★★☆

浅草観光事業における新規企画・ブランディング・プロモーションの実施

株式会社Cool Japan TV



弊社は、日本のカルチャー・ブランドを世界に発信することをメインの活動の柱としています。今回は、弊社でプロデュースをしている浅草の観光事業に関わっていただき、皆さんの感性とアイデアで、プロモーションや企画などをご一緒できたらと考えています。皆さんと話しながらベストな内容をご一緒しましょう。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 6名
- ② 浅草店舗、オンライン等
- ③ 銀座線浅草駅より徒歩5分
- ④ 当事者意識を持ち、自発的に発信・協力できる学生。時間や納期を守れる学生。チームで協力して実施する意志のある学生。このプロジェクトを第一優先順位として活動してくれる学生。

20

★★☆

プロスポーツ興行の現場に立ち、集客施策および来場者満足向上施策の実施

株式会社よみうりランド



2025年3月にジャイアンツの新たなファーム球場として「ジャイアンツタウンスタジアム」が開業しました。本球場はジャイアンツの公式戦だけでなく、脱出ゲームや夏祭りなど、多種多様なイベントを実施する多目的スタジアムとなっています。私たちは誰もが輝けるすこやかな未来を作るため、地域貢献や環境保全、さらに次世代の育成を軸として日々さまざまな挑戦に取り組んでいます。本プログラムでは、本球場が直面している課題を発見し、我々が目指す「未来を見据えた球場づくり」を実現するために、イベントの企画・運営やお客様との交流をおこなっていただきます。

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 8名
- ② ジャイアンツタウンスタジアム
- ③ 京王相模原線 京王よみうりランド駅
- ④ メンバーを巻き込みながら、企画したイベントを最後までやりきる学生。お客様を観察し、ニーズや不満を聞き取れる学生。



現在、人口の減少や就職活動の多様化により、新卒採用の難易度が上がっております。企業としては就職活動のトレンドや学生の志向性を理解し採用活動をしていく必要がありますが、社会人が理解をするには限界がございます。そこで学生のトレンドや志向性を最もよく知っている学生の皆様に弊社の採用活動にご協力いただきたいです！学生ならではの視点から採用活動（課題把握～施策実施）を行い、現在の採用活動に新しい風を吹かせていただきたいです！

■ビジネス問題（課題）解決型■

- ① 3～4名
- ② 東京本社or専修大学キャンパス内(対面の場合)
- ③ 丸ノ内線 西新宿駅 徒歩4分
- ④ 以下いずれかに該当する方。IT業界に理解(興味)のある方。採用活動に理解(興味)のある方。論理的思考がある方。抽象と具体の行き来ができる方。

修了生のコメント



文学部 1年生

8か月間にわたる本活動で得た最大の学びは、多様な価値観を持つ人々と協力し、一つの目標に向かう難しさや方法を知ることができたことです。年齢や学部、そして社会人と学生という立場を超えた交流は、大学生活だけでは得られない非常に貴重な経験となりました。今後、社会に出れば、今回以上に大きな年齢差や価値観のギャップに直面する場面が増えると思います。その際、今回身につけたビジネスマナーを基礎としつつ、相手を尊重しながら自分の考えを言語化して伝える姿勢、そしてチームの状況を察して自ら役割を見つける立ち回り方を最大限に活かしたいと考えています。



商学部 2年生

私は「客観的な視点に基づいた分析力」と「相手を想定した徹底的な準備力」という自身の強みを明確に認識することができました。この気づきは、単なるスキルの発見に留まらず、自分自身の確かな自信へと繋がっています。今後の大学生活においては、この強みにさらに磨きをかけ、自ら新しいフィールドへ積極的に飛び込み、チャンスを掴み取る「攻めの姿勢」を貫きたいと考えています。これまではどこか慎重な部分もありましたが、自分の能力を信じて積極的に発信・アウトプットし続けることで、自分にしかできない経験を積み重ね、自らの価値を高めていく決意です。



経済学部 3年生

私は「人を巻き込みながら物事を前に進める姿勢」と「想定外に対応する柔軟さ」の重要性を学びました。活動では、公園のごみ散乱という地域課題に対し、意見が出にくい場面や、イベント当日の雨による中止など、思い通りに進まない状況も多く経験しました。しかし、事前に議題を共有して議論の質を高めたり、ポジティブな声かけで発言しやすい雰囲気をつくったりすることで、チーム全体が前向きに動けるようになりました。この経験は、今後の大学生活において、ゼミやグループワークで多様な意見を引き出し、協力して成果を出す際に活かしたいと考えています。



法学部 3年生

活動を通じて、正解が用意されていない課題に向き合う難しさと同時に、答えが出るまで思考を止めずに向き合い続ける重要性を実感しました。テーマに取り組む中で、表面的なアイデアでは通用せず、「誰にとって、どのような価値を生むのか」を何度も問い直す必要がありました。また、チーム内で意見が分かれる状況においても、感情に流されるのではなく、現状を受け入れた上で最適な選択肢を考え続ける姿勢が身についたと感じています。社会人として働く中でも、制約や前提条件が多い中で意思決定を求められる場面は多いと思います。その際、本活動で培った「簡単に結論を出さず、背景や本質を掘り下げて考え抜く力」を活かし、粘り強く課題解決に向き合える人材として価値を発揮していきたいです。

受入先テーマの具体的なスケジュール・その他の詳細は、

専用 Classroom

をご確認ください。

※右記のQRコードが読み込めない場合は、Classroomにてクラスコード **gxlyn3fq** をご入力ください。

